

木材加工をベースに機械加工の可能性を拡大し

新しい日本のモノづくりを提案する

Machining JP
CORE

新産業メディア
マシニングコア

2012年9月号





グリーンサーキット

東京展での展示企画を協議

内外の木材・建材産業についてレクチャー

東京大学 高橋富雄氏

日本木工機械協同組合(下平紘一理事長)の呼びかけで(社)日本家具産業振興会(加藤知成会長)、全国建具組合連合会(上中節彦会長)、全日本木工機械商業組合(福本豊彦理事長)が参加し、木材を使った新しい時代のものづくりを考える勉強会・グリーンサーキットの例会が9月7日午後2時から東京都文京区弥生の東京大学・向ヶ岡ファカルティハウスで行われ、2012年10月18日から東京ビッグサイトで開催する2012東京国際木工機械展／グリーン産業展への参加出展ほかについて協議、情報交換した。

グリーンサーキットは2012東京国際木工機械展／グリーン産業展に参加出展することを決定しており、この日はグリーンサーキットブースの出展物の内容やコンセプト、グリーン・サーキットのロゴマーク、メッセージ、コンセプトについて協議した。展示方法としては次の3つのゾーンに分けて配置する。

▽木づかい、国産材使用製品

▽家具・建具、木工品、インテリア製品

▽建設をテーマとした製品、省エネ製品・部材、内装建材、資材、塗料など

この3つのゾーンに出品する各社の企業理念、グリーン・サーキットの目指すもの等をパネルで展示。また、家具グループのカリモク家具(株)(愛知県)、飛騨産業(株)(岐阜県)(株)オリバー(東京都)が出展し、それぞれ各社の提案を紹介する予定になっている。

建具グループでは(株)サカモト(埼玉県)、加藤木材工業(株)(埼玉県)、草苅木工(株)(茨城県)、(有)白井木工所(福島県)、(株)山二建具(千葉県)、(有)日健建具製販所(東京都)と家具の(有)戸山家具製作所(神奈川県)が参加し、出品物の検討を続けている。

グリーンサーキットへの参加に関する打ち合わせ以外では、東京大学アジア生物資源環境研究センター・環境材料設計学研究室特任研究員の高橋富雄氏がヨーロッパの家具

事情、日本との比較、日本の建材業界の近況等について紹介した。それによるとヨーロッパの家具製品は軽量化の傾向に進んでいる。運搬・輸送の身体負担・コストを低減するためフラッシュ構造のLWP(light weight panel、軽量パネル)で生産するための技術開発を家具製造・関連資材・木工機械などの関連業界が一丸で研究・開発してきたもの。LWPに早くから取り組んできたイケアは木材、ボードの年間使用量が1,378万m³。年間売上は2兆7,200億円、世界に287店舗、日本に7店舗を展開している。日本の家具販売ではニトリが3,147億円となっている。また、ヨーロッパと日本の木工機械業界を比較し、イタリア・ドイツの機械メーカーが70%を国外に輸出していると紹介したほか、日本の建材業界についてもLIXILグループ、TDYグループ、パナソニックなど企業グループ間の動向を説明した。



3D CADソフトウェア 入門セミナー

最新の設計ツールをデモ

DKSHジャパン



DKSHジャパン(株)(ペーター・ケメラー社長、本社・東京都港区三田3-4-19)の木材加工機械部は9月13日(木)午後2時から埼玉県さいたま市緑区東浦和の関東ショールームで、3DCADソフトウェア入門セミナーを開催し、CNCマシニングセンターでの入力等で進むインターフェイスを使った木製品デザイン・設計の新しい流れを紹介した。

多彩な加工性能とレス・アグリゲート化を目的として5軸制御式CNCマシニングセンターの導入事例が世界的に増加傾向にあり、とくに脚物家具等の高付加価値製品では5軸制御機が加工の主流となると予測されている。同時に5軸制御の性能をフルに発揮する3DCADソフトウ

ェアを利用した加工プログラムの入力スタイルが特にヨーロッパ等では一般的となっている。今回のセミナーは木製品でも進みつつある3DCADソフトウェアを専門の講師が実例をまじえて判りやすく解説し、誰でも3DCADソフトについて簡単に理解できるセミナーとして企画したもの。

講師は(株)デザインデザインサービス・西日本エンジニアソリューション部の松井貴将マネジャーで、3DCADのソリッドワークス(SolidWorks)を使い、モニタ上で椅子を立体的にモデリング、設計し、NCデータを出力していく過程を実演した。工作機械等の分野では広く普及し、国内展示会等では盛んに公開デモが行われている3DCADソフトだが、木材加工用はプレ

カット加工等を除いては見学できる機会が少なく、木材加工の近未来を展望する貴重な機会となった。

DKSHジャパンは9月11日午後2時から神戸ショールーム(兵庫県神戸市灘区摩耶埠頭)でも西日本地域のユーザー、ディーラーを対象に同種のセミナーを実施しており、今後も木材加工の新しい潮流を紹介する機会を増やしたいとしている。

